寺報は無料、不要の方は一報下さい。

第２０３号

龍源寺報

春彼岸号

臨済宗・妙心寺派
住職　松原信樹
佛母寺住職　松原覚樹
正福寺住職　松原行樹
ＴＥＬ　3451－1853
ＦＡＸ　3451－6094

振込 00160-0-104918　東京都港区三田５丁目９－23（郵便番号 108－0073）
Email: info@ryugenji.com　URL: http://www.ryugenji.com

春彼岸に思うこと

人間は、言葉を持っている。通常、私達は言葉を発し、他者との関係を構築する。だから、言葉を知らないと、人を悲しませたり、傷つけてしまうことになる。したがって、「言葉」という道具の特性をよく理解していないと、私達は、誤りを犯してしまう。もちろん、これは、言葉だけの問題ではない。

最近は、フェイスブックやツイッターなど、個人単位で社会に発信する人達がたくさんいる。私達は、社会的な存在だから、社会に意見を発信してもいいと思う。でも、それらを使って、発信する場合、そこには、必ず「倫理」が問われるということを忘れてはならないと思う。それは、パソコンや携帯電話が盗まれるというものではなくて、パソコンや携帯電話の利用いかんによって、その影響が社会に大きな打撃を与えてしまう可能性があるということ。このようなことが問題になるのも、「情報社会」が従来の社会と異なるということなのだろう。したがって、「情報の倫理」というものは、それらの利用による混乱を防ぎ、社会機能を保持することを根底に置く新しい倫理なのかもしれない。だから、学校教育だけでなく、どのような教育レベルにも、これらのことは、指摘されるべきことだと思う。

現に、どこかのコンビニエンスストアの店員が、冷凍庫に寝そべっている画像を発信したというニュースがあった。又、プライベートを侵害するような画像を発信し、犯罪に至ったというニュースが巷に溢れている。私は、その人でないから、悪ふざけか恨みか、何か、私には、わからない。ただ言えることは、パソコン、携帯電話、スマートフォンからはじまる、フェイスブック、ツイッターなどのような道具が悪いのではなく、それらを使う人間が悪い。言い換えれば、道具自体を知らない人が、それらを持つたり、使ったりすることがいけないのだ。

北軽井沢・日月庵坐禅堂で行われる坐禅研修では、携帯電話、パソコンから離れ、自分自身そのものを、徹底的にみつめ、真理の追究に迫るのである。

経蔵寄付

金　一万円　松尾真一郎殿
金　二万円　吉田　光男殿
金　三万円　松尾真一郎殿
金　五万円　竹下　靖子殿
金　十万円　古橋　節子殿

観音さまに

金　一万円　武笠　従子殿
金　一万円　波多野・糸井殿
金　三万円　勝田　明子殿
金　十万円　新庄　初枝殿
金　十万円　和久　洋士殿

日月庵坐禅堂寄付

金　二十四万八百三十三円　龍源寺

白隠禅師　半身祖師像　墨蹟　櫻井恵殿

ありがとうございました

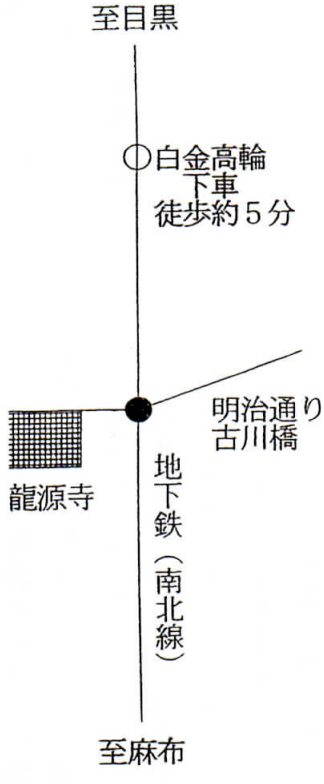
＊将来は本堂の裏地を整備して、大般若経を納める経蔵を建立する計画をしております。

お彼岸法要

左の通りに行ないます。ご家族そろってお参りください。

一、三月二十一日（午前十一時より）
一、読　経
一、法　話
一、会　費（お布施）

※駐車場はありません。南北線をご利用ください。



●都06　渋谷駅 ― 新橋駅　古川橋下車
●品97　品川駅 ― 新宿駅西口　魚ラン坂下・古川橋下車
●反96　五反田駅 ― 品川駅 ― 六本木ヒルズ
●東98　東京駅南口 ―（目黒駅）― 等々力操車場　魚ラン坂下下車

佛母寺春茶会のお知らせ

日差しが春の訪れを告げる頃、鹿野山の木々も芽吹きの準備をしております、お彼岸が過ぎました頃、ささやかなお茶の会を催したく、ご連絡させていただきます。

日時：四月六日（日）十一時三十分
～十五時三十分
場所：仏母寺境内
会費：五千円　＊粗飯を用意しております。
申し込み締切日：四月一日（火）
主催：仏母寺水月会
申し込み方法：水月会事務局（龍源寺内）〇三―三四五一―一八五三　まで、ご連絡下さい。

北軽井沢・日月庵「禅の会」

北軽井沢日月庵坐禅堂にて毎年恒例の「禅の会」を開催いたします。春の日月庵禅の会は、作務（布団の整理・枝打ちなど）・坐禅・そして、ささやかな親睦会を行います。坐禅の時間は、さほどとれませんが、坐禅初心者の方にはよろしい機会かと思います。万障お繰り合わせの上、是非ご参加いただければと思います。

日時：平成二十六年四月十二日（金曜日）～十三日（日曜日）　二泊三日
日月庵に現地集合・現地解散
ベテランの方は、四月十一日（金曜日）より、ご参加お願いいたします。
四月十二日：午前十一時、星雲苑研修所集合　※昼食は持参してください。
四月十三日：午前十時頃解散
持ち物：シーツとタオル２枚
所在地：群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢　日月庵坐禅堂
電話番号：〇二七九―八四―四二〇六
費用：宿泊費・食費無料

禅の会（坐禅体験）

指導：松原信樹
定例日：毎月第一土曜日。（一月は、午後の部のみ開催）
時間（二回）：午前十時～十二時、
午後一時三十分～
三時三十分
内容：坐禅とお話
会費：来会の時二百円
その他：晩夏又は初秋に北軽井沢・日月庵でも開催

サラリーマンの方・女性の方・学生・会社の社長さん様々です。大体五十人～八十人位。

年二回春と秋に行われる軽井沢「作務の会」も長年にわたる恒例行事のひとつです。

花柳紅緑

春彼岸を迎えます。亡くなった父と祖母の植えた境内の梅の花が、今年も咲き始めました。皆様お変わりありませんでしょうか。今号の寺報では、「情報社会」について、少し考えていたことを書きました。▼昨年の十二月に、お檀家の櫻井恵様から、結婚のお祝いとして、貴重な白隠禅師の半身祖師（達磨）像の墨蹟をご寄付いただきました。白隠の『白隠禅師坐禅和讃』は、いつも、法事やお彼岸の法要で読む和讃で、皆様もご存知だと思います。お正月には、書院の床の間に掛けて、お参りをさせていただきました。寺宝として大切にしていきたいと思います。▼泰道和尚から三代続く境内整備の事業を引き続き私の代でも継承し、将来は、境内の一角に、新年の祈祷会で転読する『大般若経』を納める経蔵を建立したいと思っております。『大般若経』を納める所以は、泰道師・哲明師が、『般若心経』を説き続けてきたことによります。『大般若経』の写経も順調に進んでおります。ご寄進はその基金にさせていただきます。▼お檀家様で、お葬式をだされる場合、知っている葬儀社がない方は、葬儀社を紹介させていただきます。いざ、ご家族が亡くなると、なすべき事がたくさんありすぎて、慌ただしいのが現状です。仏事に慣れている僧侶の私でさえ、非常に慌ただしい体験をしました。もし、お葬式をだされる場合、僧侶がいないとお葬式ができないゆえに、まず、一番はじめに龍源寺にお電話を入れていただきたいと思います。龍源寺本堂もしくは、花園会館を使用してのお葬式・家族葬・密葬も執り行うことができます。（本堂・花園会館使用の際は、指定業者となります。）又、生前のご相談もうけさせていただきます。▼渋谷区広尾にある東北寺内龍源寺墓地・合同船は、墓地の継承者を気にしなくてもよい永代供養塔です。龍源寺の規則を守っていただければ、どなたでもこのお墓を使用できます。▼本年も日月庵坐禅堂の護持に使命を傾けていきたいと思います。春・秋のお掃除の会（軽井沢禅の会）など、ご協力宜しくお願い申し上げます。▼執筆協力ということで、『栄西』の本の出版に携わり、大変勉強になりました。最近、つくづく、哲明和尚が行っていた、フィールドワークの大切さを身にしみています。六月十二日（木）に目白の椿山荘で、お食事と法話・坐禅体験の会を致します。お時間がございましたら、御来会ください。詳しくは、お寺まで。来年、泰道和尚・志ずの七回忌を迎えます。法事の準備を少しずつ進めております。▼母は茶道の先生・民生委員と活躍中です。四月六日に、佛母寺でお茶会を行いますので、是非、お立ち寄りください。妻、亜矢も会社の仕事と龍源寺の仕事を両立して、がんばっております。弟二人も元気にしており、二人とも家庭と仕事を大切にしております。お手伝いの鈴木君も、がんばって龍源寺のお仕事を手伝ってくださいます。▼春彼岸会の三月二十日、十三時より、ちらし寿司に使う、お野菜の刻みを行います。お手伝いいただける方がいらっしゃいましたら、宜しくお願い申し上げます。春彼岸会にお会いできるのを楽しみにしております。

（松原信樹）